

1 総括

(1) 全体

①教職員自己評価については、肯定的評価が80%を下回る項目は、1つ（各種調査結果を反映させた授業改善に取り組む。令和7年8月22日現在で調査結果が学校に届いているのは全国学力・学習状況調査とQU。）であることから、1学期の本校の教育活動はおおむね満足できる状況であると考えられる。

(2) 各項目

①子供は、『日々の授業が分かる』と感じている一方で、授業の終末でこの時間で『自分は何を学習したのかを振り返っていない』ことが明らかとなった。学習内容の定着のためにも、それぞれの授業ごとに本時の振り返りを意識していく必要がある。

②2学期以降、道徳の授業の様子については、積極的に発信していく必要がある。また、質問の内容も検討していく。

③いじめ（嫌がらせ、冷やかし等を含む）の未然防止・早期発見・速やかな対応のためにも、更に、子供達の小さな変化を見落とさないとともに、日頃からの教職員と子供のコミュニケーションを大切にしていく必要がある。

④何事に対しても進んでねばり強く取り組むことは、坂下東小学校のよさでもあることから、日々の教育活動での子供の姿を積極的に発信していくことが必要である。

⑤子供一人一人が、衛生的に病気やケガをしないように生活していることを、褒め認める言葉かけを中心とした指導を、更に心がけていく必要がある。

⑥子供達の郷土愛や学校生活に対する満足度に関しては、充実した教育活動が展開できていたと考えられる。2学期以降も、これまでの前例踏襲だけではなく、一工夫（見直し・削減も含め）を加えていくことを意識していきたい。

2 自由記述集計

(1) 教職員

①廊下や階段の歩き方のルールを明確にしたい。安全面とマナーの両面から考えたい。

②クラスの枠を超えて、学年としてのまとまりを今後も意識して指導にあたりたいと思います。

③思いやりのある言葉遣いや明るいあいさつのために自分の担任クラスだけでなく全校的に模範を示したり、称賛したりしていきたい。

(2) 子供

①今のままでいい（同様7）

②なかよく（たのしく）する（同様10）

③協力する（同様6）

④優しくする（同様2）

⑤みんな（全校生）で遊ぶ（同様7）

⑥ルールを守る（同様3）

⑦挨拶をする

⑧体を動かすこと（体育・業間運動の授業を含む）を増やす（同様3）

⑨学校をきれいにする（同様2）

⑩環境を守る（同様2）

- ⑪いじめをしない（同様6）
- ⑫楽しい授業（同様3）
- ⑬生き物を育てる
- ⑭花壇を増やす
- ⑮言葉づかいをきちんとする
- ⑯タブレットの授業や授業の高でタブレットを使う時間を増やす
- ⑰〇年生になってもクラス替えをしないでほしい
- ⑱南小学校の授業を見たい
- ⑲ビー玉貯金をする
- ⑳自由時間を増やす
- ㉑学年での活動を増やす
- ㉒委員会を5時間目にやる
- ㉓もっと勉強を頑張りたい